

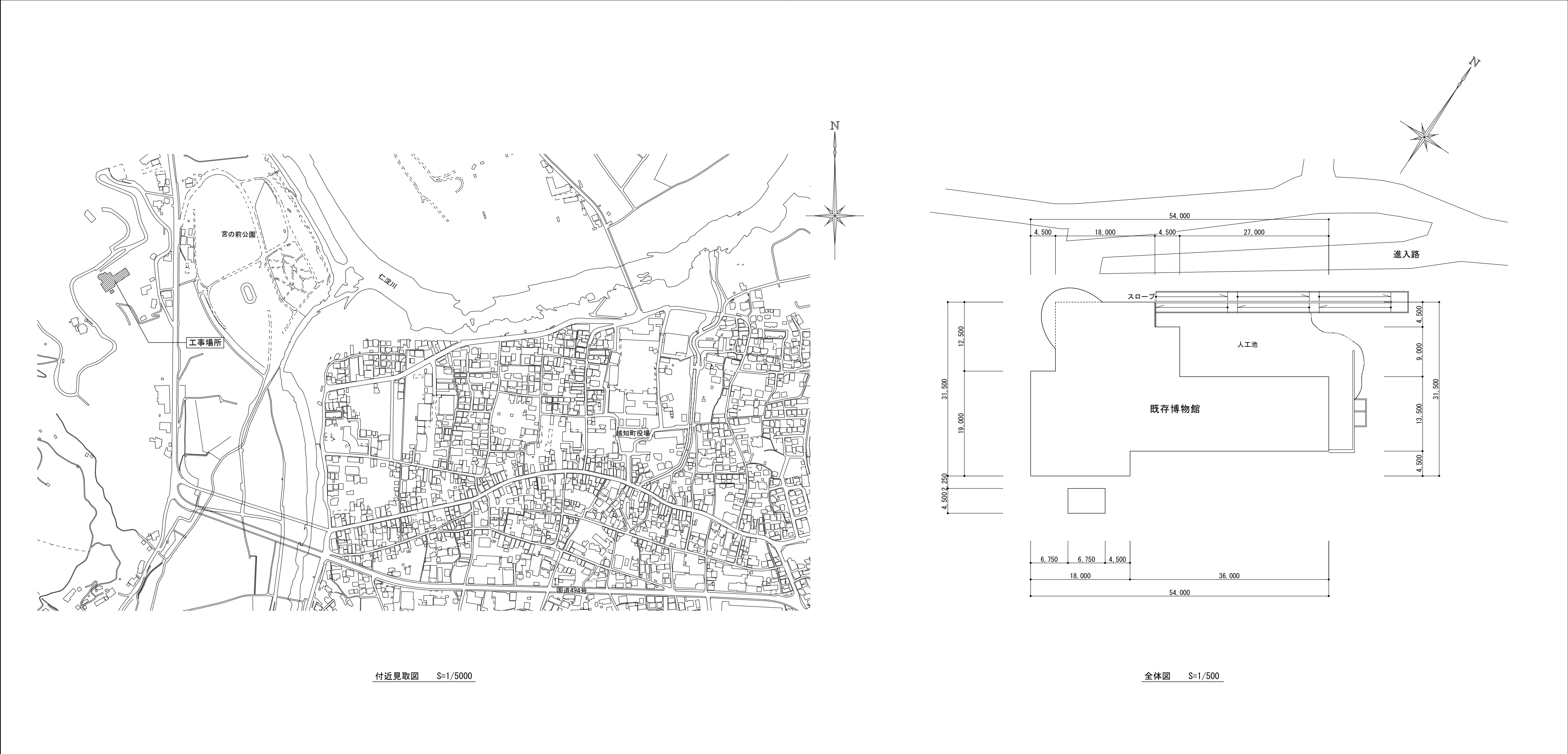
# 横倉山自然の森博物館1階・2階空調機更新工事

## 設 計 図

株式会社 山 本 設 計

[illegible]

設 計 概 要			
工 事 名 称	横倉山自然の森博物館1階・2階空調機更新工事	敷 地 面 積	7, 2 8 4. 1 5㎡
工 事 場 所	高知県高岡郡越知町越知丙737番地12		
用 途 地 域	都市計画区域内 用途地域指定無し	構 造	R C造 3階建て
防 火 地 域	指定無し	建 築 面 積	1, 1 6 3. 2 3 5㎡
		1 階 床 面 積	1, 1 2 3. 8 7 5㎡
		2 階 床 面 積	8 3 5. 8 6 0㎡
		3 階 床 面 積	1 3 3. 9 3 0㎡
		延 べ 床 面 積	2, 0 9 3. 6 6 5㎡



機 械 設 備 特 記 仕 様 書

工事名称		横倉山自然の森博物館1階・2階空調機更新工事																																																															
設計年度(設計図)		令和7年度																																																															
工事期間(完成図)		令和 年 月 日～令和 年 月 日																																																															
工事場所		高知県高岡郡越知町越知丙737番地12																																																															
I 共通事項																																																																	
種 目	項 目	特 記 仕 様 (●印をつけたものを適用する)																																																															
一 仕 般 共 通 様	残 土 処 分 埋 設 深 さ(管 上) 埋 設 管 の 保 護 コンクリート工事 / 骨 材 は つ り 工 事 土 間 配 管 の 支 持 ス リ ー プ 適 用 仕 様	○ 構外撤出 ○ 構内敷ならし ○ 構内指示の場所にたいせき ○ 一般敷地300mm以上 ○ 車両通路600mm以上 ○ 公道800mm以上 ○ 公道1,000mm以上 ○ 公道1,200mm以上。 ○ 埋設管は周囲100mm程度に保護砂を入れる。ただし排水管は別記による。 ○ 量水器以降の埋設給水管はクイックチューブ等で巻く。 ● 本工事において、細骨材に海砂を配合した生コンクリートを使用する場合、高知県内産海砂を配合したものを優先的に使用するものとする。 ○ 既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 ○ 一階土間コンクリート下部配管はステンレス吊りボルトにてスラブ筋に支持する。 ○ 国土交通省仕様 (例：外壁の地中部等 水密を要す部分はバ付鋼管スリーブ等。地中部で水密を要しない部分はVPスリーブ。柱、梁以外の箇所で、開口補強が不要でスリーブ径200mm以下は鉄スリーブでもよい。) ● 特記なき事項は「高知県工事における機械設備工事施工要領」及び「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編 最新版)」(但し改修工事の場合は、「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編 最新版)」)及び「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編 最新版)」による。 ● 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「工事写真の撮り方(改訂第二版) 建築設備編」 ○ 国土交通省仕様 ● メーカー仕様 ● 屋外及びビッド内配管の支持金物・吊り金物はSUS製又は亜鉛めっきとする。機器固定ナットはワッパット又は2重ナットとする。 ○ 共住区画の消防検査受検必要 ● 「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説・平成14年度版」(建設大臣官房官庁営繕部監修)によることとし、施工は「建築設備耐震設計・施工指針」(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修 2005年版)による。 建物の種別： ○ 特定の施設 ● 一般の施設 地域係数： ○ 1.0 ● 0.9 1) 設計用水平地震力は、機器の質量(自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量)に、地域係数及び設計用標準水平震度を乗じたものとする。 特記なき場合の設計用標準水平震度は次による。 <table><thead><tr><th colspan="2"></th><th colspan="2">特定の施設</th><th colspan="2">一般の施設</th></tr><tr><th>設置場所</th><th>機器種別</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">上層階</td><td>機 器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td rowspan="2">屋上及び塔屋</td><td>水 槽 類</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>機 器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="2">中層階</td><td>防振機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="2">地階・1階</td><td>機 器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td></td><td>水 槽 類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></tbody></table> 2) 設計用鉛直地震力は設計水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 ○ 777777、777777路盤は原則として再生品を使用する。 ○ 浄化槽・樹類の砂利地床は原則として再生リサイクル品を使用する。(77777777再生品混じりは不可) ○ 配管施工(配管工事) ○ 熱絶縁施工(保温工事) ○ 建築板金施工(ぐ外装及び取付) ○ 冷凍空調調和機器施工 ○ その他ー ● CADデータはCD-Rに保存して提出。 ● 画像データ(PDF形式) ○ A4版黒表紙金文字製本 1部 ● 2ツ折りA3版製本 1部				特定の施設		一般の施設		設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振機器	2.0	2.0	2.0	1.5	屋上及び塔屋	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	中層階	防振機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6	地階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振機器	1.0	1.0	1.0	0.6		水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
			特定の施設		一般の施設																																																												
	設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																											
上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																												
	防振機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																												
屋上及び塔屋	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0																																																												
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																												
中層階	防振機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																												
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																												
地階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																												
	防振機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																												
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																												
配 管	① 配管用炭素鋼鋼管【SGP黒管】(JIS G 3452) ② 配管用炭素鋼鋼管【SGP白管】(JIS G 3452) ③ 水道用硬質塩化ビニル管(鋼管【SGP-VA】(JWWA K 116・WSP 011) ④ 水道用内外面硬質塩化ビニル管(鋼管【SGP-VD】(JWWA K 116) ⑤ 水道用ホリオン粉末ライニング鋼管【SGP-PA】(JWWA K 132・WSP 039) ⑥ ホリオン外面被覆鋼管【黒管】 ⑦ 水道用耐熱性硬質塩化ビニル管(鋼管【SGP-HVA】(JWWA K 140) ⑧ 内外面耐熱性硬質塩化ビニル管(鋼管【SGP-WHTLP】 ⑨ 一般配管用ステンレス鋼鋼管【SUS 304 TPD】(JIS G 3448) ⑩ 配管用ステンレス鋼鋼管【JIS G 3459) ⑪ 水道用ダクタイル鋳鉄管(JWWA G 113) ⑫ 鋼管【W】(JIS H 3300) ⑬ 外面被覆鋼管【W】(JIS H 3330) ⑭ 耐熱性硬質塩化ビニル管【HTVP】(JIS K 6776) ⑮ 水道用硬質塩化ビニル管【VWP】(JIS K 6742) ⑯ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管【HIVP】(JIS K 6742) ⑰ 水道用ゴム輪形硬質塩化ビニル管【RR-VP】(JWWA K 127) ⑱ 水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管【RR-HIVP】(JWWA K 129) ⑲ 水道用ホリオン二層管(JIS K 6762) ⑳ 水道配用水ホリオン管(JWWA K 144) ㉑ 架橋ホリオン管(JIS K 6769) ㉒ ホリオン管(JIS K 6778) ㉓ 排水用硬質塩化ビニル管(鋼管【D-VA】(WSP 042) ㉔ 排水用ホリオンホリオン塗装鋼管【SGP-TA】(WSP 032) ㉕ 排水用鋳鉄管【ホリオン形2種管】(JIS G 5525) ㉖ 鉛管(HASS 203) ㉗ 硬質塩化ビニル管【VP】(JIS K 6741) ㉘ 硬質塩化ビニル管【VU】(JIS K 6741) ㉙ 耐火二層ビニル管【内管VP】 ㉚ カラーV P ㉛ ヒューム管(JIS A 5372) ㉜ 冷媒用被覆鋼管 ㉝ 塩化ビニル外面被覆鋼管【ホリオン形】内管JIS G 3452】 ㉞ ホリオン管(JIS K 6774) ㉟ 架橋ホリオン管(サヤ管工法) (JIS K 6787) ㊱ 保温付ドレンパイプ(ビニル管)																																																																
	管 工 種 場 所 屋 内 一 般 屋 内 び ッ ト 屋 内 土 中 屋 外 埋 設 屋 外 架 空	管 工 種 場 所 屋 内 一 般 屋 内 び ッ ト 屋 内 土 中 屋 外 埋 設 屋 外 架 空																																																															
	種 用 区 分	給 水 (直 圧) 給 水 (一 般) 汚 水 雑 排 水 通 風 分	消 火 給 湯 器 具 接 続 冷 温 水 冷 媒 空 調 ド レ ン																																																														
塗 装 防 錆 防 腐 保 防 温 露	○ 亜鉛めっき面の塗装下地は化学処理(メタングプライマー)を施す。 ○ 鋼管・鉛管のコンクリート配管にはブラスチックテープ1/2重ね1回巻きとする。 ○ 土中埋設する鋳鉄管、鋳鉄異形管(ホリオン継手共)及び特殊継手類はホリオンテープ巻きとする。																																																																
	工 種 場 所 屋 内 露 出 機 械 室 ・ 倉 庫 天 井 ・ PS 内 床 下 暗 渠 内 屋 外 露 出 屋 外 埋 設	備 考																																																															
	給 水 a <sub>2</sub> ( )Ⅶ b(□)Ⅶ c <sub>2</sub> ( )Ⅶ d( )Ⅶ e <sub>2</sub> ( )Ⅶ (一)	(イ)ワッパット保温材 (ハ)簡易耐熱保温筒10mm (ロ)ダクタイル保温材 (ト)簡易耐熱保温筒20mm (ハ)ホリオンフォーム保温材 (チ)冷媒用被覆鋼管 (ニ)簡易保温筒10mm (ホ)簡易保温筒20mm																																																															
保 防 温 露	給 湯 a( )Ⅶ b( )Ⅰ c <sub>2</sub> ( )Ⅰ d( )Ⅰ e <sub>2</sub> ( )Ⅰ																																																																
	冷水・冷温水管 A( )Ⅲ B( )Ⅲ C <sub>1</sub> ( )Ⅲ D( )Ⅲ E <sub>2</sub> ( )Ⅲ																																																																
	冷 媒 管 (チ) + スリット (チ) (チ) ( ) (チ) + SUSワッパット K <sub>2</sub> ( )Ⅰ																																																																
矩形ダクト J <sub>1</sub> ( )Ⅰ I(□)Ⅰ I( )Ⅰ I( )Ⅰ P <sub>2</sub> ( )Ⅰ																																																																	
スリットダクト O <sub>1</sub> ( )Ⅰ N( )Ⅰ N( )Ⅰ																																																																	
表示	○ 機械室、PSの配管には流体種別・流れ方向を明示し、弁には常時開閉を記入したワッパットを取付ける。 ○ 配管の埋戻し時は、GL-200mm程度に埋戻表示用ワッパットを埋戻する。(排水・通気管を除く) ○ 排水以外の屋外埋設管には曲部・分岐部その他埋設管の位置が確認できるように表示紙(柱)を取付ける。 ○ ホリオンBOX内部に系統名・管サイズ・設置年を書いたワッパットを入れる。(制水弁はホリオンを納入)																																																																
別 工 途 事	○ スリーブ、箱入れの補強筋 ○ ガラリ ○ 点検口 ○ 天井および壁貫通に対する地下補強 ○ ブロバンボンベ庫 ○																																																																
発 生 処 理	公共建築工事標準仕様書1.3.6による。 ○ 引渡しを要するもの ( ) ○ 特別管理産業廃棄物 ( ) 処理方法 ( ) ○ 現場において再利用を図るもの ( ) ● 再生資源化を図るもの コンクリート塊 77777777コンクリート塊 建設発生木材 ※炭石質ホリオン等は原則分別再利用処理とする。																																																																
室 内 空 気 汚 染 対 策	対象建築材料等		使用制限																																																														
	①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、ユリア樹脂板、壁紙、緩衝材、断熱材、保温材、仕上り塗材		F☆☆☆☆又は同等の大臣認定品とする。																																																														
	② 塗料		ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを含有していない水性形のものとする。 クロロピリロリス、ダイアジノン、フェノプロカルブを含有しない、非有機リン系の薬剤とし、加圧式防霉・防蟻処理は工場で行い、十分乾燥した後に現場搬入する。																																																														
	③ 木材保存剤(防霉処理、防蟻処理等)		1)ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを含有していないものとする。 2)フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-ヘチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性剤を使用しているものとする。																																																														
	⑤ 家具、書架、実験台、什器、洗面化粧台、流し台		①②③④の建築材料を使用する場合はF☆☆☆☆を基本とし、該当する材料がない場合はF☆☆☆☆又は同等品を使用する。																																																														
室内に関わる材料 (上記①～⑤及び建具、シール材、その他でその接着剤や塗料の溶剤まで含む) については、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-ヘチルヘキシル、クロロピリロリス、ダイアジノン、フェノプロカルブの有無または成分について一覧表に記入し、その資料を添付して提出するものとする。																																																																	

II 工事種目	負 担 金 額	○ 不要 ○ 要 ( ) ○ 直圧給水弁は水道事業者の指定品 (指定のない場合は、二次側給水に準じた弁) ○ 二次側給水弁(土中)：40A以下は青銅製で蝶ハンドル付き止水栓、50A以上はソフトシール制水弁(内面ライニング) ○ 二次側給水弁(一般)：40A以下は管端防食ねじ込み形青銅弁5K、50A以上は鋳鉄製F付き内面ライニング弁5K ○ 水栓エルボ、水栓ソケットは器具側防食内ねじ形とする。 ○ ユニツトバス付属の水栓エルボへの接続は砲金継手等を使用し、管端の防錆をすること。 ○ ビニル管とライニング鋼管の接続には{T Sバルブソケット}+防食ネジ異種金属接続用めすアダプタソケット付き継手)を使用する。(水栓エルボ・水栓ソケットは使用しない。) ○ T Sバルブソケットは金属製(砲金) おすネジを打込しているものを使用すること。
○ 給 水 設 備	継 ぎ 手 類	
○ 排 水 設 備	保 護 砂 砂 利	○ 第1樹以降の屋外ビニル管部分には、保護砂(180度台)を要す。 ○ 雨水立管の下部受部は差込継手を使用する。(但し平屋建は不要とする。) ○ 遠心力鉄筋コンクリート管部分には砂利台を要す。
○ 消 火 設 備	消 火 栓 箱	○ 消火栓箱は(○ 県の標準図 ○ 国土交通省仕様 ○ メーカー仕様) ○ 消火器 (粉末A B C 10型)
○ 給 湯 設 備	弁 大 気 汚 染 対 策	○ 40A以下は青銅弁5K、50A以上は一般配管用ステンレス鋼弁10K ○ 排ガス監視装置を要す。 ○ ばい煙濃度測定口を要す。
○ 給 湯 設 備	給 湯 器 用 止 水 弁 そ の 他	○ スプリングチャッキ内蔵ボール弁を使用すること。 ○ ゴムホース接続なきコックはゴムキャップを付ける。
○ 給 湯 設 備	種 汚 泥 試 運 転 調 整	※ 使用開始時には必要に応じて種汚泥を投入する。 ※ 浄化槽の使用開始後おおむね3ヶ月間の試運転調整を行うもので、浄化槽法による「保守点検及び清掃等」を行うほか下記の事項を言う。 1 最低限の点検回数は 単独処理・小型合併・沈澱分離方式合併処理・・・月1回 流量調整槽のある合併処理・・・・・・2週に1回 2 維持管理を管理者に引継ぐ場合は直前に水質検査(BOD、SS、PH、大腸菌、塩素イオン)を行い、そのコピーを維持管理者、施設管理者、工事監督者に渡し、設計・施工・現況の注意事項を申し送ること。 ※ 見やすい場所に型式、施工者名、設置年月、処理能力、放流水質を記入した銘板を設置する。 ※ コンクリート頂版スラブを施工する場合、モルタルの浮き上がり、及び、水たまりが出来るように仕上げ勾配に注意する。 ○ 補助金申請設備
○ 給 湯 設 備	そ の 他	
● 空 気 調 和 ・ 換 気 設 備	計 測 機 器 等 自動空気抜き弁装置 吹 出 口 チ ャ ン パ 消 音 内 貼 り	温度計( )ヶ所 圧力計( )ヶ所 風量測定口( )ヶ所 瞬間流量計( )ヶ所 手動空気抜き弁装置( )ヶ所 ● 不要 ○ 要 ( )ヶ所 自動空気抜き弁にはG V及びストレーナーを取付ける。 アネモ風吹出口には、チャンパ(ネック径200φ以下は400°×250H 200φをこえるものは500°×300H)を設ける。 内貼りチャンパの寸法表示は、外法寸法とする。 サプライチャンパにはその上に銅きつ甲金網押えを行う。 消音材はガラスウール(吹出口チャンパ→吸込口チャンパは25mm厚、サプライチャンパは50mm厚)とし、ガラスウール押えとする。 ○ アルミフレキ(不燃材料認定品) ○ ステンレスフレキ(不燃材料認定品) ● 矩形ダクト(亜鉛鍍金鋼板) ● スパイラルダクト ○ 冷凍水発生機、ボイラ及び温風暖房機の壁の始動スイッチの二次側に煤煙濃度計用電源端子を設ける。 ○ 排ガス監視装置を要す。 ○ ばい煙濃度測定口を要す。
○ 給 湯 設 備	ダ ク ト 機 器 付 属 の 制 御 盤 大 気 汚 染 対 策	

III 材料メーカー表		材 料		材 料	
材 料	材 料	材 料	材 料	材 料	材 料
衛 生 陶 器	トOTO、リクシル(イナックス)、ジェコ工業	ル ー ム エ ア コ ン	日立、ダイト、三菱、パナソニック、日本キヤノン	日 立、ダイト、三菱、パナソニック、日本キヤノン	日 立、ダイト、三菱、パナソニック、日本キヤノン
水 栓 金 具 類	トOTO、リクシル(イナックス)、ジェコ工業、三栄水栓	バ ッ ケ ー ジ エ ア コ ン	日立、テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミヅホ、旭電業	日 立、テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミヅホ、旭電業	日 立、テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミヅホ、旭電業
F R P 水 槽	三菱、日立、積水、ブリヂストン	冷 温 水 発 生 機	矢崎、日立、三洋、荏原、川重、三菱重工	矢崎、日立、三洋、荏原、川重、三菱重工	矢崎、日立、三洋、荏原、川重、三菱重工
う ず 巻 ボ ン プ	荏原、日立、テラル、川本	エ ア ハ ン ド リ ン グ ユ ニ ッ ト	新晃、ダイト、三菱、昭和、パナソニック、日立、木村、日本キヤノン、東洋製作所	新晃、ダイト、三菱、昭和、パナソニック、日立、木村、日本キヤノン、東洋製作所	新晃、ダイト、三菱、昭和、パナソニック、日立、木村、日本キヤノン、東洋製作所
水 中 モ ー タ ー ボ ン プ	荏原、日立、テラル、川本、鶴見	送 風 機	日立、テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミヅホ、旭電業	日 立、テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミヅホ、旭電業	日 立、テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミヅホ、旭電業
汚 水 ・ 汚 物 ボ ン プ	荏原、日立、テラル、川本、鶴見、新明和	冷 却 塔	矢崎、日立、三洋、荏原、ソノタ、空研、日本スチート	矢崎、日立、三洋、荏原、ソノタ、空研、日本スチート	矢崎、日立、三洋、荏原、ソノタ、空研、日本スチート
電 気 温 水 器	三菱、日立、テラル、川本、鶴見、新明和	自 動 制 御 機 器	三菱、日立、テラル、川本、鶴見、新明和	三菱、日立、テラル、川本、鶴見、新明和	三菱、日立、テラル、川本、鶴見、新明和
厨 房 機 器	日本調理、パナソニック、北沢、ホシザキ四国、タニコー	ロ ー ル フ ィ ル タ ー	日本スチート、東洋空気調和、日本エフエフ	日本スチート、東洋空気調和、日本エフエフ	日本スチート、東洋空気調和、日本エフエフ
小 型 鋼 板 ボ イ ラ ー	巴、昭和、愛知、林	全 熱 交 換 形 換 気 扇	三菱、パナソニック、テラル、日本キヤノン、ダイト	三 菱、パナソニック、テラル、日本キヤノン、ダイト	三 菱、パナソニック、テラル、日本キヤノン、ダイト
F R P 膨 張 タ ン ク	日立化成、三菱樹脂、ホーコス	そ の 他	国土交通省仕様適合品	国 土 交 通 省 仕 様 合 品	国 土 交 通 省 仕 様 合 品

完成後必要な取扱資格者	ボ イ ラ 危 険 物 冷 凍 機	● 資格不要 ○ 特別教育修了者(小型ボイラ) ○ 講習修了者 ○ ( ) 級ボイラ技士 ● 資格不要 ○ 危険物取扱主任者 ● 資格不要 ○ 第 ( ) 種冷凍機械作業主任者

	官公庁等	打 合 せ 事 項	確 認 日
給 水			年 月 日
			年 月 日
			年 月 日
消 防			年 月 日
			年 月 日
			年 月 日
ガ ス			年 月 日
浄 化 槽			年 月 日
排 水			年 月 日

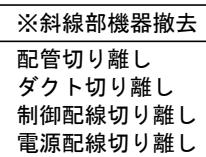
既存機器表

	機器番号	名 称	形 式	台数	全風量 m3/h	外気量 m3/h	冷房能力 Kw	暖房能力 Kw	加湿能力 Kg/h	加湿方式	圧縮機 KW	送風機 KW	消費電力 KW	ヒーター容量 KW	電源	フィルター仕様	防振	附属品	備 考
撤去	ACP-1	展示室1系統パッケージ (空冷リモート式)	室外機 室内機床置ダクト型	2	25200×2		112	118			13.5+19	(0.35×2+0.4×2) ×2	43.7		3-200	フィルターPS/400	ゴム防振台 〃	遠隔操作用接点取付	3F室外機置場 機械室南
				1	19800	2500	112	118	15	蒸発皿式		5.5		—	3-200				
撤去	ACP-2	展示室3系統パッケージ (空冷リモート式)	室外機 室内機床置ダクト型	2	18000×2		80	90			9.5+13	(0.4+0.4×2)	34.6		3-200	フィルターPS/400	ゴムパット ゴム防振台	遠隔操作用接点取付	3F室外機置場 機械室北
				1	14400	2300	80	90	13.8	蒸発皿式		5.5		—	3-200				
撤去	ACP-3	多目的ホール系統パッケージ (空冷リモート式)	室外機 室内機床置ダクト型	2	12600×2		63	71				0.4	26.7		3-200	フィルターPS/400	ゴムパット ゴム防振台	遠隔操作用接点取付	3F室外機置場 機械室北
				1	10800	4400	63	71		蒸発皿式	9.5×2	5.5		—	3-200				
撤去	ACP-4	展示室2系統パッケージ (空冷リモート式)	室外機 室内機床置ダクト型	2	12600×2		63	71				0.4	26.7		3-200	フィルターPS/400	ゴムパット ゴム防振台	遠隔操作用接点取付	3F室外機置場 機械室北
				1	10800	1500	63	71	9	蒸発皿式	9.5×2	5.5		—	3-200				
撤去	ACP-5	共用部系統パッケージ (空冷リモート式)	室外機 室内機床置ダクト型	1	10800×2		56	63				(0.4)×2	24.8		3-200	フィルターPS/400	ゴムパット ゴム防振台	遠隔操作用接点取付	3F室外機置場 機械室南
				1	9900	4200	56	63	26.4	高圧スプレー式	7.5×2	3.7		—	3-200				
撤去	ACP-6	特別収蔵庫系統パッケージ (空冷リモート式)	室内機床置ダクト型 室内機床置ダクト型	1	5160		14	—				0.06+0.08	5.58		3-200	基準	ゴムパット ゴム防振台	遠隔操作用接点取付	3F室外機置場 1F収蔵庫
				1	2520	100	14	—	0.6	蒸気発生器式 電極式:3KW	3.75	0.34		10	3-200				
撤去	ACP-7	収蔵庫系統パッケージ (空冷リモート式)	室外機 室内機床置ダクト型	1	5160		14	—				0.06+0.08	5.58		3-200	基準	ゴムパット ゴム防振台	遠隔操作用接点取付	3F室外機置場 1F収蔵庫
				1	2520	200	14	—	1.2	蒸気発生器式 電極式:3KW	3.75	0.34		11	3-200				
撤去	PAC-1	共用部系統パッケージ (ビル用マルチタイプ)	室外機 室内機天井埋込ダクト型	1	20400		45	50			3+4.4x2	0.15x3			3-200	ロングライフフィルター	ゴム防振台 防振吊	リモコンスイッチ 1コ	3F室外機置場 エントランスホール
				4	1380		11.2	12.5	—	—		0.27		-	1-200				
更新 済み	PAC-2	展望ロビー系統パッケージ (ビル用マルチタイプ)	室外機 室内機天井埋込ダクト型	1	20400		45	50			3+4.4×2	0.15×3			3-200	ロングライフフィルター	ゴム防振台 防振吊		3F室外機置場 展望ロビー
				4	2160		14	16				0.35		-	1-200				
撤去	PAC=3	事務室・学芸員室系統 (ビル用マルチタイプ)	室外機	1	13800		35.5	40			3+3×2	0.15×2			3-200	ロングライフフィルター	ゴム防振台 防振吊	リモコンスイッチ 1コ	3F室外機置場 学芸員室
	PAC-3-1		室内機天井ビルトイン型	2	1200		11.2	12.5		超音波式		0.135		-	1-200				
	PAC-3-2		室内機天井ビルトイン型	2	1140		7.1	8		超音波式		0.125		-	1-200				
撤去	PAC-4	図書室系統パッケージ (ビル用マルチタイプ)	室外機	1	10200		28	31.5			3+3.75	0.15×2			3-200	ロングライフフィルター	ゴム防振台		3F室外機置場
	PAC-4-1		室内機2方向吹出し型	4		780	4.5	5		超音波式		0.02		-	1-200				
撤去	PAC-5	工作室系統パッケージ (ベアタイプ)	室外機	1	2880		8	9			2.2	0.08			3-200	ロングライフフィルター	ゴムパット		3F室外機置場
	PAC-5-1		室内機2方向吹出し型	1	1140		8	9				0.04		-	3-200				

新設機器表      空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン

機器番号	名称	形式	台数	全風量   m3/min	外気量   m3/min	冷房能力   Kw	暖房能力   Kw	加湿能力   Kg/h	加湿方式	圧縮機   KW	送風機   KW	消費電力   KW	ヒーター容量   KW	電源	フィルター仕様	防振	製品質量   k g	備考
ACP-1	展示室 1 系統パッケージ 参考   RP-AP1120CHVP	室外機 室内機床置ダクト型	1組	360 (300Pa)	41. 7	112	118	15. 6	クローズバン型 コントロールボックス付	7. 15×2   6. 38×2	0. 48×2   0. 39×2 7. 5	冷房時：42. 9 暖房時：33. 4	—	3-200 3-200	エアフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台 ゴム防振台	外359+306 内550	3 F 室外機置場 機械室南 冷媒HFC (R410A)
ACP-2	展示室 3 系統パッケージ 参考   RP-AP800RHVP2	室外機 室内機床置ダクト型	1組	260 (395Pa)	38. 3	80	90	13. 0	クローズバン型 コントロールボックス付	7. 2+5. 6×2	(0. 17+0. 20) × 3 5. 5	冷房時：25. 1 暖房時：21. 3	—	3-200 3-200	エアフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台 ゴム防振台	外104×3 内700	3 F 室外機置場 機械室北 冷媒HFC (R410A)
ACP-3	多目的ホール系統パッケージ 参考   RP-AP630RHVP3	室外機 室内機床置ダクト型	1組	180 (360Pa)	73. 3	63	71	10. 4	クローズバン型 コントロールボックス付	7. 2+4. 4×2	(0. 17+0. 20) × 2 3. 7	冷房時：18. 7 暖房時：20. 2	—	3-200 3-200	エアフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台 ゴム防振台	外107×2 内540	3 F 室外機置場 機械室北 冷媒HFC (R410A)
ACP-4	展示室 2 系統パッケージ 参考   RP-AP630RHVP3	室外機 室内機床置ダクト型	1組	180 (360Pa)	25. 0	63	71	10. 4	クローズバン型 コントロールボックス付	7. 2+4. 4×2	(0. 17+0. 20) × 2 3. 7	冷房時：18. 7 暖房時：20. 2	—	3-200 3-200	エアフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台 ゴム防振台	外107×2 内540	3 F 室外機置場 機械室北 冷媒HFC (R410A)
ACP-5	共用部系統パッケージ 参考   RP-AP560RHVP3	室外機 室内機床置ダクト型	1組	165 (410Pa)	70. 0	56	63	14. 4～18. 0	高圧スプレー式 ヘッダーセット	7. 2+5. 6	(0. 17+0. 20) × 2 3. 7	冷房時：15. 8 暖房時：16. 8	—	3-200 3-200	エアフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台 ゴム防振台	外104×2 内490	3 F 室外機置場 機械室南 冷媒HFC (R410A)
ACP-6	特別収蔵庫系統パッケージ 参考   RP-AP140RKVGP	室外機 室内機床置ダクト型	1組	38 (120Pa)	1. 7	14	—	4. 0	電極式ユニット型	3. 0	0. 20×2 0. 75	3. 79	電気加熱器取付 15. 0	3-200 3-200	エアフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台 ゴム防振台	外93 内225	3 F 室外機置場 1 F 収蔵庫 冷媒HFC (R410A)
ACP-7	収蔵庫系統パッケージ 参考   RP-AP140RKVGP	室外機 室内機床置ダクト型	1組	38 (120Pa)	3. 3	14	—	4. 0	電極式ユニット型	3. 0	0. 20×2 0. 75	3. 79	電気加熱器取付 15. 0	3-200 3-200	エアフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台 ゴム防振台	外93 内225	3 F 室外機置場 1 F 収蔵庫 冷媒HFC (R410A)
PAC-1 PAC-1-1	共用部系統パッケージ (ビル用マルチタイプ) RAS-AP450SSR (K) 参考   RPI-GP112KA	室外機 室内機天井埋込ダクト型	1組 4台	—	—	45 11. 2	50 12. 5	—	—	5. 19×2	0. 39×2 0. 259	冷房時：14. 9 暖房時：16. 1	—	3-200 1-200	—	ゴム防振台	外306 内48	3 F 室外機置場 エントランスホール 冷媒HFC (R410A)
PAC-3 PAC-3-1 PAC-3-2	事務室・学芸員室系統 (ビル用マルチタイプ) RAS-AP450SSR (K) RCB-GP112KA 参考   RCB-GP71KA	室外機 室内機天井ビルトイン型 室内機天井ビルトイン型	1組 2台 2台	—	—	40 11. 2 7. 1	45 12. 5 8. 5	3. 4 2. 1	自然蒸発式 自然蒸発式	5. 19×2	0. 39×2 0. 259 0. 190	冷房時：14. 9 暖房時：16. 1	—	3-200 1-200 1-200	ロングライフフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台	外306 内46 内37	3 F 室外機置場 学芸員室 事務室 冷媒HFC (R410A)
PAC-4 PAC-4-1	図書室系統パッケージ (ビル用マルチタイプ) RAS-AP280SSR (K) RCID-GP45KA 参考	室外機 室内機 2 方向吹出セット型	1組 4台	—	—	28 4. 5	31. 5 5. 0	0. 7	自然蒸発式	5. 88	0. 28 0. 057	冷房時：8. 93 暖房時：8. 50	—	3-200 1-200	ロングライフフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台	外189 内25	3 F 室外機置場 図書室 冷媒HFC (R410A)
PAC-5 PAC-5-1	工作室系統パッケージ 参考   RCID-GP80RSH11	室外機 室内機 2 方向吹出セット型	1組	—	—	7. 1	8. 0	—	—	1. 45	0. 05 0. 057	冷房時：2. 29 暖房時：2. 35	—	3-200	ロングライフフィルター (※ リエチレン製)	ゴム防振台	外41 内25	3 F 室外機置場 工作室 冷媒HFC (R410A)

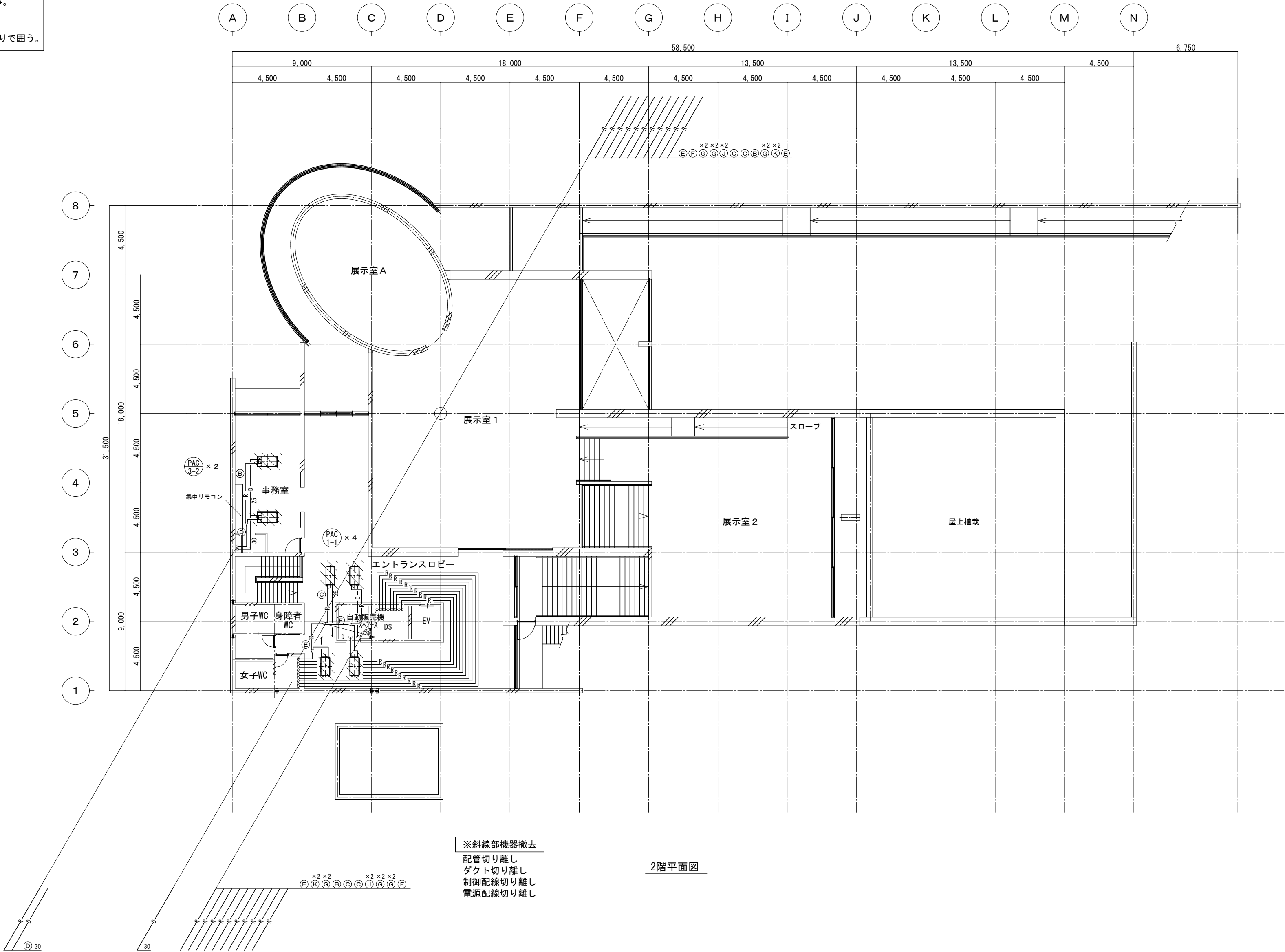
- ※ACP-1    1 系統    冷媒配管薬液洗浄（φ38.1/22.22）し再利用    ブーリーベルト交換
- ※ACP-2    ブーリーベルト交換    風向ガイド取付
- ※ACP-3、4    ブーリーベルト交換    送風機電動機容量UP    3.7kw→5.5kw    背面吸込変更（背面フィルタボックス付）    風向ガイド取付
- ※ACP-5    ブーリーベルト交換    背面吸込変更（背面フィルタボックス付）    風向ガイド取付
- ※ACP-6、7    ブーリーベルト交換    背面吸込変更（背面フィルタボックス付）    風向ガイド取付
- ※集中リモコンの更新    配線は再使用（参考：PSC-A32MN2）
- ※必要に応じて冷媒追加
- ※高調波対策    アクティブフィルター
- ※PAC-1-1    ドレンアップメカ
- ※PAC-3-1、2    ドレンアップメカ、加湿器、キャンバスダクト
- ※PAC-4-1    ドレンアップメカ、加湿器
- ※PAC-5-1    ドレンアップメカ、ワイドパネル、リニユアルキット、風向ガイド



冷媒配管サイズ		
NO	ガス配管	液配管
(A)	φ12.7	φ6.4
(B)	φ15.9	φ9.5
(C)	φ19.1	φ9.5
(D)	φ22.2	φ9.5
(E)	φ25.4	φ12.7
(F)	φ28.6	φ12.7
(G)	φ25.4	φ15.9
(H)	φ31.8	φ15.9
(I)	φ38.1	φ15.9
(J)	φ38.1	φ19.1
(K)	φ38.1	φ22.2

天井点検口より機器位置を確認の上、開口を行う。(1000×800程度 2カ所)  
開口の際は開口範囲の床及び天井から床までのシート養生を行う事。

(養生凡例)  
床：ビニルシート 2重張り  
天井～床まで同シート1重張りで囲う。

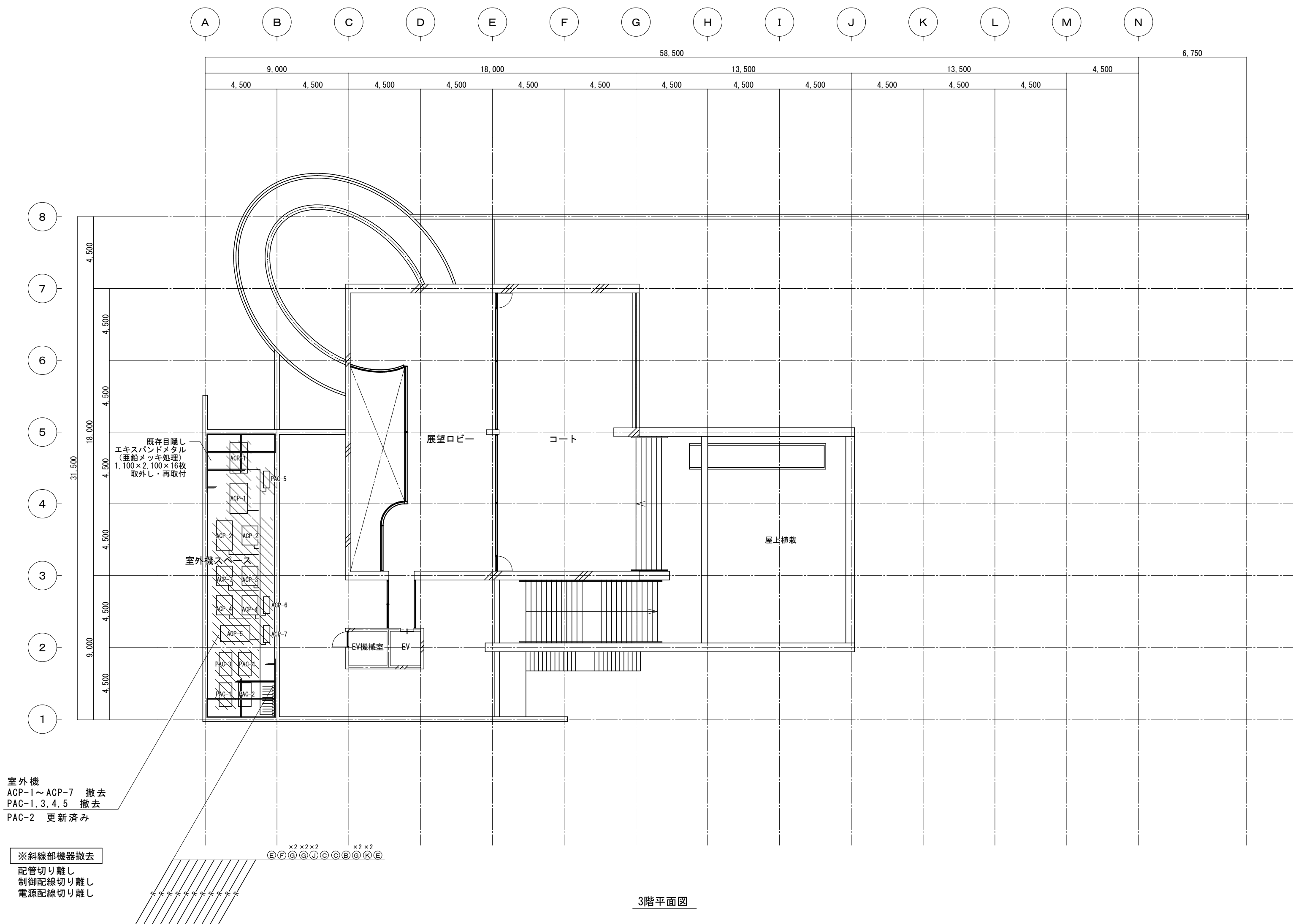


※斜線部機器撤去  
配管切り離し  
ダクト切り離し  
制御配線切り離し  
電源配線切り離し

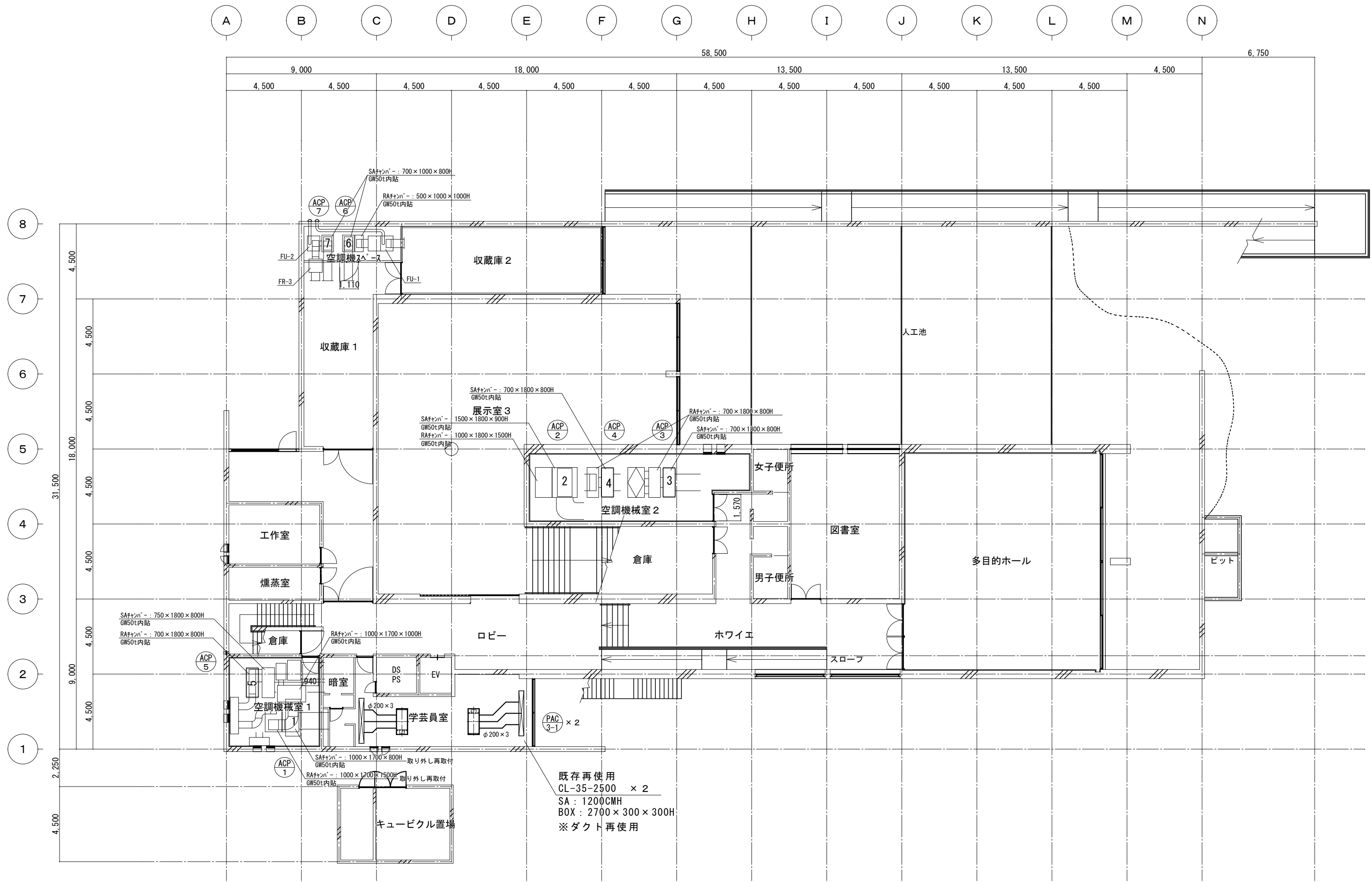
2階平面図

冷媒配管サイズ		
NO	ガス配管	液配管
(A)	φ12.7	φ6.4
(B)	φ15.9	φ9.5
(C)	φ19.1	φ9.5
(D)	φ22.2	φ9.5
(E)	φ25.4	φ12.7
(F)	φ28.6	φ12.7
(G)	φ25.4	φ15.9
(H)	φ31.8	φ15.9
(I)	φ38.1	φ15.9
(J)	φ38.1	φ19.1
(K)	φ38.1	φ22.2



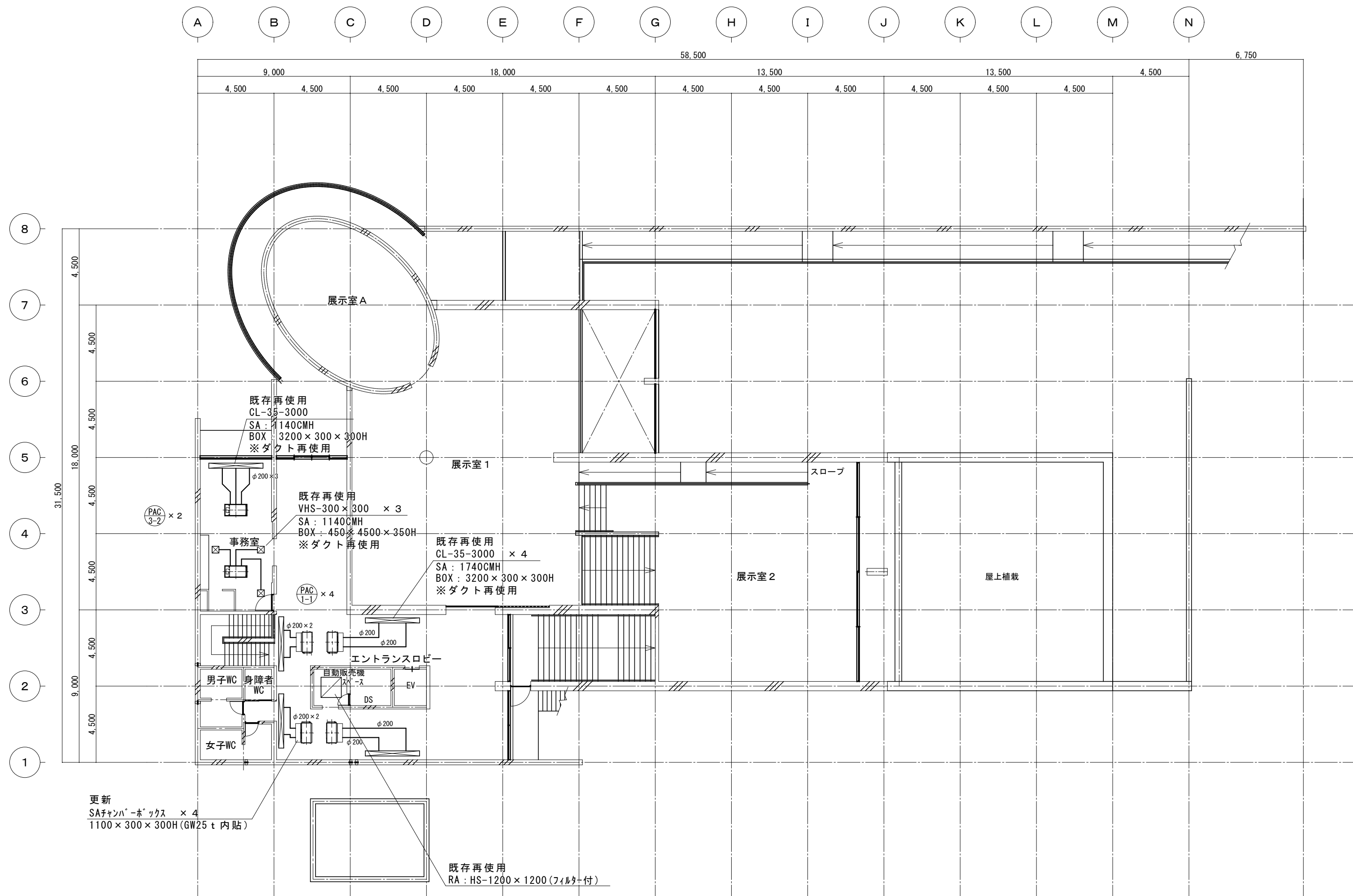


冷媒配管サイズ		
NO	ガス配管	液配管
(A)	φ12.7	φ6.4
(B)	φ15.9	φ9.5
(C)	φ19.1	φ9.5
(D)	φ22.2	φ9.5
(E)	φ25.4	φ12.7
(F)	φ28.6	φ12.7
(G)	φ25.4	φ15.9
(H)	φ31.8	φ15.9
(I)	φ38.1	φ15.9
(J)	φ38.1	φ19.1
(K)	φ38.1	φ22.2



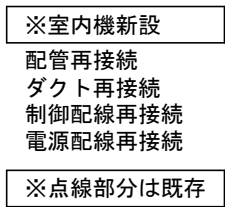
※室内機更新にあたり搬入搬出時、干渉するダクトは一時取り外し再取付とする。  
※キャンパス継手は更新とする。

1階平面図



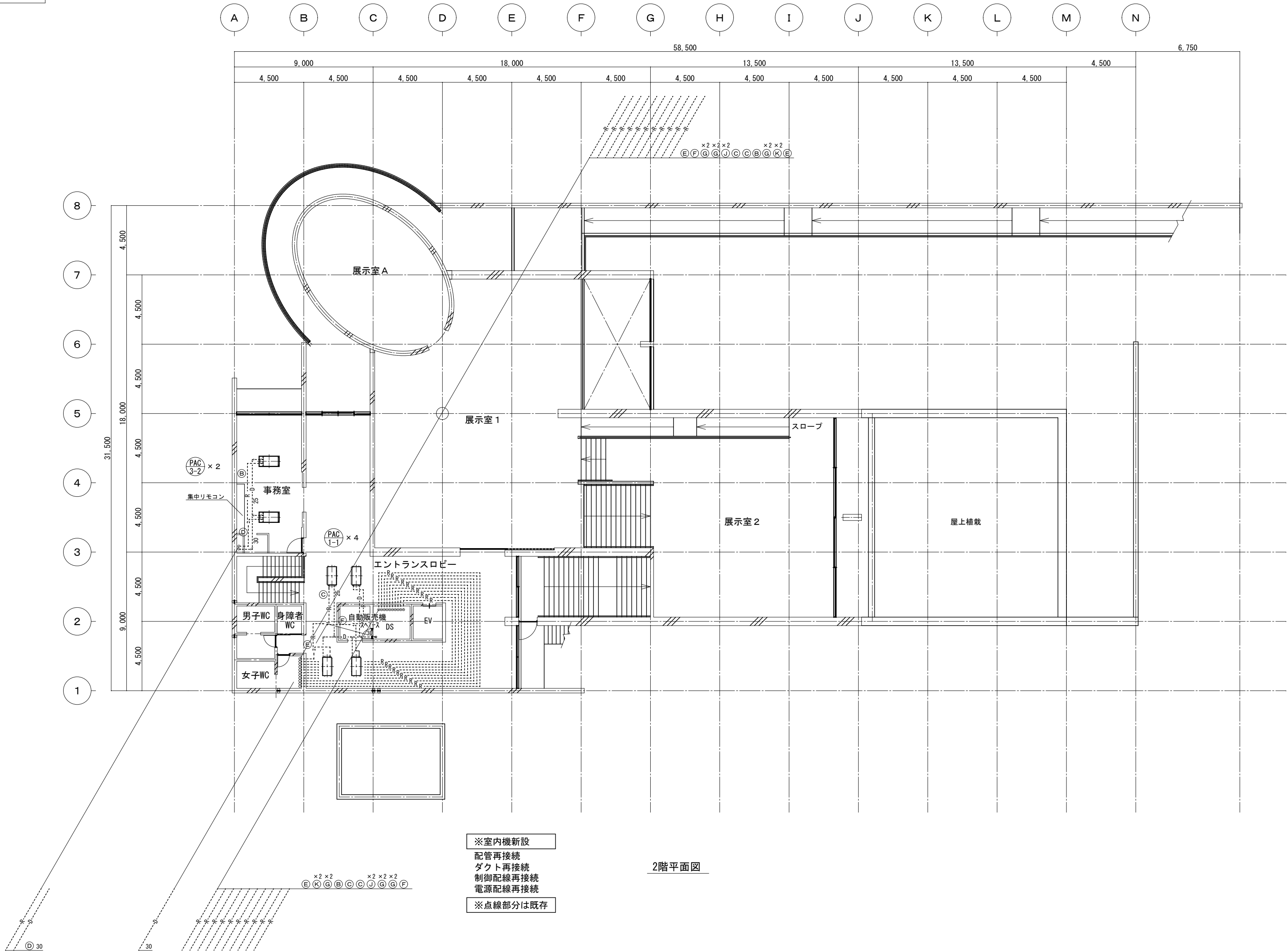
2階平面図

冷暖配管サイズ		
NO	ガス配管	液配管
(A)	φ12.7	φ6.4
(B)	φ15.9	φ9.5
(C)	φ19.1	φ9.5
(D)	φ22.2	φ9.5
(E)	φ25.4	φ12.7
(F)	φ28.6	φ12.7
(G)	φ25.4	φ15.9
(H)	φ31.8	φ15.9
(I)	φ38.1	φ15.9
(J)	φ38.1	φ19.1
(K)	φ38.1	φ22.2



N0	ガス配管	液配管
(A)	φ12.7	φ6.4
(B)	φ15.9	φ9.5
(C)	φ19.1	φ9.5
(D)	φ22.2	φ9.5
(E)	φ25.4	φ12.7
(F)	φ28.6	φ12.7
(G)	φ25.4	φ15.9
(H)	φ31.8	φ15.9
(I)	φ38.1	φ15.9
(J)	φ38.1	φ19.1
(K)	φ38.1	φ22.2

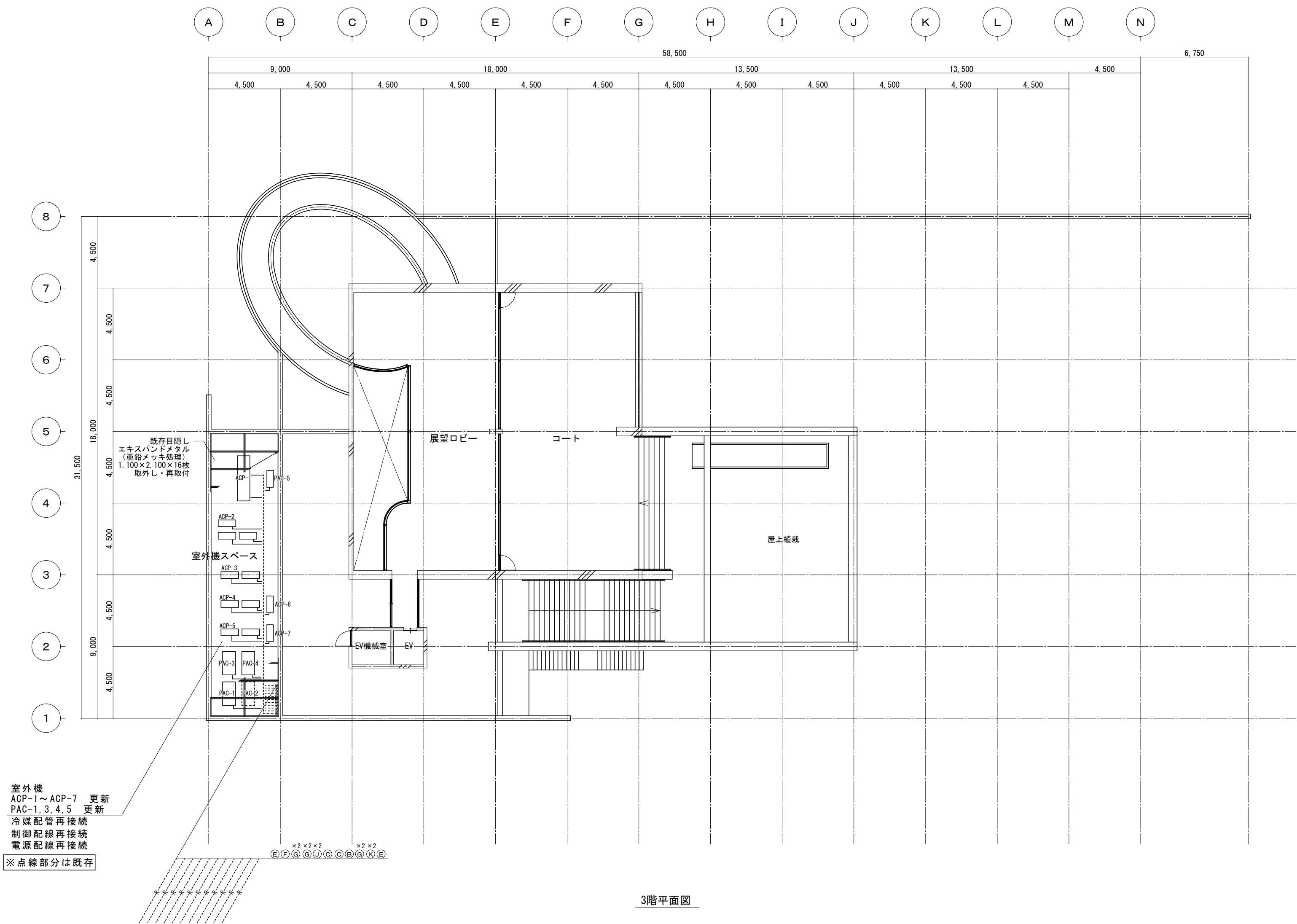
開口部の復旧はGB-R 9.5mm張りとし、  
周囲色を確認し調色の上塗装を行う。  
(EP-G塗り)



※室内機新設  
配管再接続  
ダクト再接続  
制御配線再接続  
電源配線再接続  
※点線部分は既存

2階平面図

冷暖配管サイズ		
NO	ガス配管	液配管
(A)	φ12.7	φ6.4
(B)	φ15.9	φ9.5
(C)	φ19.1	φ9.5
(D)	φ22.2	φ9.5
(E)	φ25.4	φ12.7
(F)	φ28.6	φ12.7
(G)	φ25.4	φ15.9
(H)	φ31.8	φ15.9
(I)	φ38.1	φ15.9
(J)	φ38.1	φ19.1
(K)	φ38.1	φ22.2



室外機  
ACP-1～ACP-7 更新  
PAC-1, 3, 4, 5 更新  
冷媒配管再接続  
制御配線再接続  
電源配線再接続  
※点線部分は既存

3階平面図

冷媒配管サイズ		
NO	ガス配管	液配管
(A)	φ12.7	φ6.4
(B)	φ15.9	φ9.5
(C)	φ19.1	φ9.5
(D)	φ22.2	φ9.5
(E)	φ25.4	φ12.7
(F)	φ28.6	φ12.7
(G)	φ25.4	φ15.9
(H)	φ31.8	φ15.9
(I)	φ38.1	φ15.9
(J)	φ38.1	φ19.1
(K)	φ38.1	φ22.2